

私の夢

影山広子

羊輪クラブに在籍して、早や10年過ぎました。自分も周りの方々も年を重ねていき、お一人様がおふえで行くながで、サロンに毎週通いながら勉強会やら、仲間とのコミニケーションも重ねながら現在まで来ました。定年退取したあと、何をする事がないから、友人といなくなつたから、どうせ年だからと、家に引きこもる人がおふえている。これでは、と、私達シニア

も自立しなければならせんな時私は羊輪クラブの協働事業の一環として手づくりネットレスをスタートしました。介護ホームの代表からプレゼントされた一本のネットレスが原点です。首にかけた時、何んか軽いなどうう、又ぬくもりは何なんだろう!!どこの家の葺きの中にも忘れ去られた日本伝統の想いでの着物、ネクタイ、スカーフ等々ただ眠らせまくのは勿体ない!!どうしても年を重ねて行く昔ずんなりできたネットレスの止め金のか

け外しが面倒になつてきて、お洒落から遠ざかつていくのは寂しいのでお洒落。近年若い男世の方々が金属系のネットレスとは違う感覚で日本の伝統の和の布地を好み楽しんできています。そんな若者とシニアとの思いと想いでの布地をリニューアルして、自分だけの世界に一本しかないネットレスを制作してみようと思いでござり、と命名しました。日本はセッかく世界一の長寿国になつたのならシニアも生き生きと寝たきり老人にならな

よう、自分の身は自分で守る。断つてりあを濁さず。いつまでも元気でいるために、女性はいつまでも、さりげなく自分だけのネットレスを胸元にかざり貴女らしいお洒落をしまほしい。そんな思いと想いから、おふくろう会として羊金アラス、アルファ1として活動し日本は勿論、世界のシニアの一人一人の胸にかけてあげたい。そんな大きな夢をみながら広めに行こうと毎日手づくりネットレスを繋しみながら仲間と作つていくおふくろう会です。

う会です。